

第4部 文化の薫るまちづくり

主な文化団体

① 柏市文化連盟

柏市文化連盟は、10部門、131団体により構成されており、発表会、展示会等の文化行事を通して、市民文化の振興及び市民の文化活動の推進に寄与しています。

■ 柏市文化連盟の状況（令和4年3月31日現在）

部門	加盟団体	団体数	部門	加盟団体	団体数	
邦楽(42)	柏市三曲協会	8 団体	手工芸(1)	柏市手工芸協会	1 団体	
	柏市吟詠剣詩舞協会	14 団体		園芸(1)	盆栽	1 団体
	柏市日本舞踊連盟	10 団体	華道(13)		柏市いけばな協会	7 団体
	柏市能楽協会	6 団体			柏市沼南いけばな協会	6 団体
	和の集い	4 団体	美術写真(5)	美術	1 団体	
洋楽パフォーマンス(15)	柏市芸術舞踊協会	7 団体		陶芸	2 団体	
	柏市音楽協会	4 団体		沼南絵画会	1 団体	
	沼南音楽協会	3 団体		写真	1 団体	
	パフォーマンス	1 団体	文芸文化(5)	俳句・短歌・話し方・川柳・将棋	5 団体	
民謡・民舞(26)	柏市民謡協会	8 団体		茶道・香道(17)	茶道	16 団体
	柏市民踊連盟	11 団体			香道	1 団体
	沼南民謡舞踊連合会	7 団体	書道(6)	柏市書道協会	5 団体	
沼南書道会	1 団体					

② 柏ユネスコ協会

柏ユネスコ協会は、県内初の本格的な民間ユネスコ団体として発足し、ユネスコ憲章と柏市民憲章の精神のもとに、8団体75人の会員が、広く市民参加のユネスコ活動を進めています。

I 誰もが芸術文化に触れることのできる機会づくり

(1) 文化情報の収集

人材、イベント、事業団体等の情報収集を図りました。

(2) 補助金

市内の芸術文化活動を行う団体の芸術文化活動の活性化を促進し、芸術文化の振興に資することを目的として補助金を交付しています。

■ 補助金交付状況（令和3年度）

交付団体名	補助額
柏市文化連盟	456,000 円
柏交響楽団	121,000 円
柏市民吹奏楽団	121,000 円
柏市合唱連盟	51,000 円
柏ジュニアストリングオーケストラ	121,000 円
合計	870,000 円

II 芸術文化振興のための環境づくり

(1) 文化祭

10月上旬から11月上旬にかけて市内各施設を会場に開催する芸術文化の総合祭典で、舞台芸術・展示芸術その他文化活動を行う柏市文化連盟加盟団体及び一般市民が日頃の研鑽の成果を発表します。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、舞台発表は行わず、一般参加の展示部門のみ10月15日から11月9日まで実施されました。また、特別展として、例年、柏市郷土資料展示室にて開催している「芹沢銈介作品展」を柏市民ギャラリーにて開催しました。

■文化祭開催状況（令和3年度）

	開催日	会場
特別展 芹沢銈介作品展「クール&ラブリー」	10月15日(金) ～ 10月27日(水)	柏市民ギャラリー
花展・手工芸	10月31日(日) ～ 11月7日(日)	ひまわりプラザ 1階ラウンジ
絵画	10月31日(日) ～ 11月5日(金)	ひまわりプラザ 1階多目的ホール
墨絵・ペン習字・俳句・短歌	10月31日(日) ～ 11月7日(日)	ひまわりプラザ 1階集会室
市民展(手工芸)	10月29日(金) ～ 10月31日(日)	柏市民ギャラリー
市民展(絵画)	11月1日(月) ～ 11月3日(水・祝)	柏市民ギャラリー
市民展(写真)	11月4日(木) ～ 11月6日(土)	柏市民ギャラリー
市民展(絵画・書道・華道・俳句・短歌)	11月7日(日) ～ 11月9日(火)	柏市民ギャラリー
ユネスコ展	10月31日(日) ～ 11月4日(木)	アミューゼ柏プラザ

(2) 芸術鑑賞会

柏市文化連盟加盟団体による舞台、展示、お茶会を1日で楽しめるもので、様々な芸術文化を気軽に楽しむことのできる機会を目指すもの。柏市文化連盟との共催事業。観覧の事前予約、座席の制限、お茶会の自粛など感染症対策を徹底し、前年から延期となった柏市文化連盟創立60周年記念公演も同時に開催しました。

■芸術鑑賞会開催状況（令和3年度）

開催日	鑑賞者数
令和3年7月11日	650人（50%制限あり）

(3) 市民ギャラリー

平成4年4月に、市民の美術・工芸作品の発表及び鑑賞の場を提供することを目的に、柏高島屋ステーションモール8階に設置したギャラリーですが、平成28年度に柏駅東口の Day One タワー3階パレット柏に移転しました。

■市民ギャラリー利用状況（令和3年度）

区分	利用件数	鑑賞者数	区分	利用件数	鑑賞者数
美術	119件	17,625人	生花	0件	0人
書道	13件	1,792人	写真	43件	7,045人
手工芸	15件	3,434人	その他	36件	6,016人
			合計	226件	35,912人

Ⅲ 芸術文化活動への支援と連携・協働による文化交流の促進

(1) 若手芸術家の人材育成・かしわ塾の開催等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワークショップ型事業は中止となりました。市立柏高等学校と連携した小中学生対象のワークショップ「かしわ塾」は、対象者を中学3年生に限定しオンライン講座に内容を変更して実施しました。また、「旧吉田家住宅土間コンサート」は中止となりましたが、アウトリーチコンサートの一環として「癒しのギフトコンサート」を開催しました。

■芸術文化自主事業の開催状況（令和3年度）

事業名	開催日	会場	出演者・講師	鑑賞者数
かしわ塾	令和3年6月26日	市立柏高等学校及び参加中学校（オンライン講座）	市立柏高等学校吹奏楽部	36人（6校）
癒しのギフトコンサート	令和4年2月5日	ラコルタ柏オープンスペース	藤本亮平（マリンバ奏者） 岩城里江子（アコーディオン奏者）	87人
美術系ワークショップ	—	—	—	—

(2) 中学校音楽鑑賞教室

中学生の情操のかん養を図るため、プロのオーケストラによる優れた音楽を鑑賞し、芸術活動への参加の気運を醸成しています。前年から延期された学校を含め、感染症対策を講じて実施しました。

■中学校音楽鑑賞教室開催状況（令和3年度）

開催日	会場	鑑賞者数	内容
令和3年5月14日	中原中学校	431人	千葉交響乐团によるクラシック音楽の鑑賞
	風早中学校	328人	
令和3年5月18日	柏第五中学校	427人	
	豊四季中学校	618人	
令和3年5月19日	酒井根中学校	715人	
令和3年5月21日	逆井中学校	220人	
	高柳中学校	570人	
令和3年6月1日	田中中学校	349人	
	柏第三中学校	465人	
合計	9校	4,123人	

IV 柏らしさを活かしたまちづくりの推進

(1) 音楽ワークショップの開催

講師兼演奏サポーターとして音楽大学出身の演奏家による協力の下、幅広い世代が演奏者として音楽を楽しめる機会を提供し、さらなる市民音楽活動の活性化を図ることを目的とした音楽ワークショップですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

■音楽ワークショップの開催状況（令和3年度）

事業名	開催予定日	会場	出演者・講師	参加者数
大人向け音楽ワークショップ	—	—	—	—

(2) 音楽月間の開催

柏市内及び東葛飾地区の芸術文化団体や個人が様々なジャンルの演奏演技を行い、「しあわせいっぱい 音楽の街 かしわ」が実感できるイベントで、ららぽーとミュージックふえすた実行委員会との共催事業である「ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた 2021」は、従来の期間を短縮し、感染症対策を講じながら開催しました。

■音楽月間の開催状況（令和3年度）

事業名	開催予定日	会場	出演者	鑑賞者数
ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた 2021	令和3年10月～11月	ららぽーと柏の葉センタープラザ	市内団体及び県内団体	3,750人

(3) 体験型音楽イベントの開催

柏駅東口ダブルデッキを会場に、柏市が誇る吹奏楽楽団の演奏を楽しめるだけでなく、楽器体験やイチカシ（柏市立柏高等学校）吹奏楽部と観客と一緒に演奏し、駅を訪れる不特定多数の人々に向けた体験型音楽イベント。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

事業名	開催日	会場	出演者	鑑賞者数
柏 de 吹奏楽 PARTY ♪！（ぱ～り～）	—	—	—	—

V 歴史資料・文化財の保全と活用

1 文化財の調査研究の推進

(1) 文化財の保存・維持管理等

① 柏市文化財保存活用地域計画策定

令和元年度から3か年計画で、文化財の保存と活用に関するマスタープランである「柏市文化財保存活用地域計画」の作成に着手しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で作成を4か年計画に変更しました。令和元年度は市域の文化財に関する事前把握と分析を行いました。令和2年度は感染拡大防止のため予定の一部の調査しかできませんでした。令和3年度は計画の骨子を作成、審議会を1回、協議会を2回開催し、また、コロナ禍のためワークショップは開催せず、代替として庁内関係部署・文化財関係者から文化財の保存・活用に関してのヒアリングを行い、記録を作成しました。令和4年度は、シンポジウムを開催、今までの結果に基づき、素案の作成など行っていきます。

② 建造物保存修理、建造物調査・報告書作成

ア. 染谷家住宅保存修理工事

国登録文化財染谷家住宅主屋他7棟の適切な保存と安全な公開のため、令和2年度から5年度まで国庫補助事業として保存修理工事を行います。令和2年度は前蔵、令和3年度は主屋、長屋門、文庫蔵の保存修理工事を実施しました。令和4年度は主屋、文庫蔵の保存修理工事他を行います。

イ. 柏市建造物調査報告書4印刷・製本

平成26年度、平成30年度、令和元年度に実施した、神明社・橋本旅館・三上家住宅・吉田家住宅の調査報告書の印刷・製本を行いました。

ウ. 柏市建造物調査報告書5報告書作成委託

令和2年度に実施した旧手賀教会堂保存修理工事の報告書作成委託を行いました。令和4年度に印刷・製本を行います。

③ 文化財説明板の維持管理

老朽化した文化財説明板や新設について、内容及び設置場所を検討し、新設1基（小金牧から豊四季開墾）、建替え2基（船戸陣屋跡と本多候、藤心陣屋跡と本多候）、板面交換3基（若柴の観音様、高田のうなぎ道、南増尾の百庚申）等の工事を行いました。

④ 指定文化財の公開及び維持管理

ア. 逆井かたくり群生地維持管理

逆井に所在する柏市指定文化財（天然記念物）のカタクリ群生地について、例年どおり夏と冬の草刈を実施し、開花時には、看板・バリケードの設置など見学者の環境整備を図りました。

イ. 旧手賀教会堂の維持管理

千葉県指定文化財（建造物）でもあり、柏市指定文化財（史跡）でもある手賀に所在する旧手賀教会堂については、保存修理工事が完了し、令和3年4月10日（土）にリニューアルオープンしました。開館日を増やし、平日も開館、休館日は月曜日（月曜日が祝日・休日の場合は翌平日）、年末年始としました。

ウ. その他の文化財の維持管理

松ヶ崎城跡をはじめとする、幸谷城館跡、カタクリ群生地、藤ヶ谷十三塚、箕輪城跡、高田野馬土手、文化財整理室などの文化課所管の文化財用地について年2回程度の草刈・清掃を行いました。

⑤ 指定文化財等への補助金の交付

国登録有形文化財伊藤家住宅牛小屋の屋根が落雷によるスギの幹折れにより破損したため、屋根の修繕工事に補助金を交付、また、柏市指定文化財である金毘羅宮と大沼枕山撰碑の石階段の踏石が竹根により持ち上がり通行に支障を来していたため、石階段の補修工事に補助金を交付し、文化財の保護に努めました。

(2) 埋蔵文化財の調査

千葉県には全国一ともいえる多数の遺跡が確認されています。市域には利根川、大堀川、大津川などの河川や手賀沼が所在し、これに面する台地縁辺部等には、508か所の遺跡が確認されています。

埋蔵文化財は、土地に埋蔵されているという性格上、宅地造成や道路建設などの開発事業により、常に消滅の危機にさらされています。そこで、やむなく開発により失われていく遺跡については、発掘調査により詳細な記録を取り、先人が残した歴史や文化を後世に伝えていくための資料としてまとめています。

■ 発掘調査状況（令和3年度）

1	名称	笹原遺跡（第21次）			
	調査区域	柏市豊四季字笹原376-1他		調査種別	確認調査
	調査期間	令和3年4月15日	～	令和3年4月22日	調査面積

	調査概要	遺構：縄文時代住居跡1軒・土坑1基，弥生時代住居跡1軒 遺物：縄文時代土器・石器			
2	名称	笹原遺跡（第22次）			
	調査区域	柏市豊四季字笹原 376-6		調査種別	本調査
	調査期間	令和3年5月24日	～	令和3年6月16日	調査面積 180 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡1軒・土坑1基，弥生時代竪穴住居跡1軒 遺物：縄文時代土器・石器，弥生時代土器・石器			
3	名称	高柳遺跡（第4次）			
	調査区域	柏市高柳字向原 1482-6 ほか		調査種別	確認調査
	調査期間	令和3年5月19日	～	令和3年5月26日	調査面積 1682.07 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代土坑1基 遺物：縄文土器・石器・土製品			
4	名称	天神向原遺跡（第14次）			
	調査区域	柏市大井字天神向原 1915-48		調査種別	確認調査
	調査期間	令和3年6月10日	～	令和3年6月18日	調査面積 1510.49 m ²
	調査概要	遺構：奈良・平安時代土坑1基 遺物：縄文土器，奈良・平安時代土師器・須恵器			
5	名称	笹原遺跡（第23次）			
	調査区域	柏市豊四季字笹原 381-6 ほか		調査種別	確認調査
	調査期間	令和3年5月24日	～	令和3年5月25日	調査面積 2257.73 m ²
	調査概要	遺構：弥生時代住居跡1軒 遺物：なし			
6	名称	笹原遺跡（第24次）			
	調査区域	柏市豊四季字笹原 381-6		調査種別	本調査
	調査期間	令和3年7月15日	～	令和3年8月12日	調査面積 170 m ²
	調査概要	遺構：弥生時代竪穴住居跡1軒 遺物：弥生時代土器・石器			
7	名称	花戸原遺跡（第19次）			
	調査区域	柏市根戸 249-1 の一部，249-2，250-1 の一部		調査種別	確認・本調査
	調査期間	令和3年7月14日	～	令和3年8月12日	調査面積 1357 m ²
	調査概要	遺構：奈良・平安時代竪穴住居跡1軒，近世溝状遺構4条・土坑17基 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器，近世陶磁器・瓦・古銭・貝			
8	名称	呼塚遺跡（第23次）			
	調査区域	柏市柏字長山 288		調査種別	確認調査
	調査期間	令和3年7月5日	～	令和3年7月16日	調査面積 1200 m ²
	調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡2軒 遺物：縄文土器，古墳時代土師器			
9	名称	花戸原遺跡（第20次）			
	調査区域	柏市根戸 269 の一部		調査種別	本調査
	調査期間	令和3年7月6日	～	令和3年8月16日	調査面積 458 m ²
	調査概要	遺構：中世台地整形区画1ヶ所，土坑16基・地下式坑2基・小ピット51基，中世溝状遺構2条 遺物：奈良・平安時代土師器・須恵器・礫，中・近世陶磁器・古銭			
10	名称	豊四季字弁天谷 498-58 地先野馬除土手			
	調査区域	柏市豊四季字弁天谷 498-58 地先		調査種別	確認調査
	調査期間	令和3年7月20日	～	令和3年7月26日	調査面積 13.2 m ²
	調査概要	遺構：近世野馬土手1条 遺物：なし			
11	名称	八反目台遺跡（第13次）			
	調査区域	柏市大室字東山 1445-1 ほか		本調査	確認調査
	調査期間	令和3年7月29日	～	令和3年8月6日	調査面積 873.8 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代土坑2基，古墳時代竪穴住居跡4軒 遺物：縄文土器，古墳時代土師器・須恵器・石器・土製品			
12	名称	呼塚遺跡（第24次）			
	調査区域	柏市柏字長山 288 の一部		調査種別	本調査
	調査期間	令和4年1月11日	～	令和4年2月9日	調査面積 162 m ²

調査概要	遺構：縄文時代陥し穴状遺構1基，古墳時代竪穴建物2軒				
	遺物：縄文土器（早期後半条痕文系），古墳時代土師器（甕・坏・高坏・器台）・土製品（ミニチュア土器・土玉）				
名称	花戸原遺跡（第21次）				
調査区域	柏市根戸302-3の一部ほか			調査種別	確認・本調査
調査期間	令和3年8月18日	～	令和3年11月15日	調査面積	767 m ²
調査概要	遺構：縄文時代土坑2基，古墳時代竪穴住居跡2軒，奈良・平安時代竪穴住居跡4軒・掘立柱建物跡6棟・土坑3基・柵列2条・ピット55基，中近世溝状遺構2条				
	遺物：旧石器時代石器，縄文土器（早期・前期），古墳時代土師器・鉄製品・土製品，奈良・平安時代土師器・須恵器				
名称	八反目台遺跡（第14次）				
調査区域	柏市大室字東山1445-1の一部ほか			調査種別	本調査
調査期間	令和4年1月5日	～	令和4年3月2日	調査面積	393 m ²
調査概要	遺構：縄文時代土坑2基・ピット7基，古墳時代竪穴建物跡5軒				
	遺物：縄文土器（早期・前期・中期），古墳時代土師器（甕・甌・坏）・須恵器（甕・短頸壺）・土製品（ミニチュア土器・土玉）・石製品（砥石）				
名称	花戸原遺跡（第22次）				
調査区域	柏市根戸231他			調査種別	確認・本調査
調査期間	令和3年10月20日	～	令和4年3月23日	調査面積	3951 m ²
調査概要	遺構：古墳時代竪穴住居跡6軒，奈良・平安時代竪穴住居跡15軒・掘立柱建物跡1棟・焼土跡2基・中世台地整形区画1ヶ所・土坑29基・井戸状遺構1基・T字形火葬墓4基・地下式坑2基，近世室状遺構1基，中近世溝状遺構5条，小ピット114基				
	遺物：古墳時代土師器・須恵器・鉄製品，奈良・平安時代土師器・須恵器・鉄製品，中世人骨・古銭				
名称	笹原遺跡（第25次）				
調査区域	柏市豊四季字笹原377-1			調査種別	確認調査
調査期間	令和3年12月21日	～	令和4年1月17日	調査面積	3450.98 m ²
調査概要	遺構：縄文時代土坑2基，弥生時代住居跡2軒				
	遺物：縄文時代土器，弥生時代土器				
名称	館林遺跡（第7次）				
調査区域	柏市船戸字館林1729-1			調査種別	確認・本調査
調査期間	令和3年9月8日	～	令和3年9月17日	調査面積	1158.98 m ²
調査概要	遺構：平安時代竪穴住居跡1軒				
	遺物：縄文時代土器，奈良・平安時代土師器				
名称	宿畑遺跡（第1次）				
調査区域	柏市戸張字宿畑1205			調査種別	確認調査
調査期間	令和3年10月27日	～	令和3年11月1日	調査面積	1075.65 m ²
調査概要	遺構：なし				
	遺物：縄文土器，古墳時代土師器				
名称	中山新田遺跡（第17次）				
調査区域	柏市大青田字庚塚648-1ほか			調査種別	確認・本調査
調査期間	令和3年10月6日	～	令和3年10月11日	調査面積	1219 m ²
調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡1軒				
	遺物：縄文土器				
名称	八反目台遺跡（第15次）				
調査区域	柏市大室字東山1477-2の一部ほか			調査種別	確認調査
調査期間	令和3年11月10日	～	令和3年11月17日	調査面積	1025.6 m ²
調査概要	遺構：なし				
	遺物：縄文時代土器，古墳時代土師器				
名称	田中小遺跡（第16次）				
調査区域	柏市大室1253-45			調査種別	確認調査
調査期間	令和3年12月6日	～	令和3年12月7日	調査面積	162.77 m ²
調査概要	遺構：縄文時代住居跡1軒				
	遺物：なし				
名称	田中小遺跡（第17次）				
調査区域	柏市大室1253-45			調査種別	本調査
調査期間	令和3年12月15日	～	令和3年12月24日	調査面積	23.1 m ²

	調査概要	遺構：縄文時代竪穴住居跡 1 軒 遺物：縄文時代土器・石器			
23	名称	苅込台遺跡（第 9 次）			
	調査区域	柏市東柏二丁目 814-2		調査種別	確認調査
	調査期間	令和 4 年 2 月 1 日	～	令和 4 年 2 月 2 日	調査面積 309.8 m ²
	調査概要	遺構：時期不明ピット 1 基 遺物：古墳時代土師器			
24	名称	南柏二丁目 498-39 地先野馬除土手			
	調査区域	柏市南柏二丁目 498-39 ほか		調査種別	確認調査
	調査期間	令和 4 年 1 月 18 日	～	令和 4 年 1 月 24 日	調査面積 172.54 m ²
	調査概要	遺構：近世野馬土手 1 条 遺物：なし			
25	名称	笹原遺跡（第 26 次）			
	調査区域	柏市豊四季字笹原 377-1		調査種別	本調査
	調査期間	令和 4 年 1 月 19 日	～	令和 4 年 2 月 15 日	調査面積 200 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代中期土坑 1 基，縄文時代後期土坑 1 基，弥生時代後期住居跡 2 軒 遺物：縄文時代土器・石器，弥生時代土器・石器			
26	名称	花戸原遺跡（第 23 次）			
	調査区域	柏市根戸 252, 259-2 の各一部		調査種別	確認・本調査
	調査期間	令和 4 年 2 月 8 日	～	令和 4 年 2 月 25 日	調査面積 259 m ²
	調査概要	遺構：縄文時代土坑 1 基，中近世溝状遺構 3 条・土坑 3 基・ピット 1 基 遺物：縄文土器，奈良・平安時代土師器，近世陶磁器・瓦・銭貨・鉄製品			

■埋蔵文化財発掘調査報告書（令和 3 年度）

1	名称	令和 2 年度 柏市 市内遺跡発掘調査報告書
	内容	令和 2 年度に国庫補助事業として実施した 1 1 か所の発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	①大室小山台遺跡(第 110 次)，②大室小山台遺跡(第 111 次)，③南原遺跡(第 10 次)，④山田台遺跡(第 4 次)，⑤大青田字稻荷山野馬除土手，⑥一番割遺跡(第 12 次)，⑦高柳字丸山 1744-6 地先野馬除土手，⑧笹原遺跡(第 20 次)，⑨南柏二丁目 498-2-5 地先野馬除土手，⑩浅間山遺跡（第 15 次），⑪大井追花城（第 8 次）・追花遺跡（第 8 次）
2	名称	平成 22・23・26 年度 柏市 市内遺跡発掘調査報告書
	内容	平成 22・23・26 年度に国庫補助事業として実施した発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	浅間古墳(第 1～3 次)
3	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書 96
	内容	令和 2～3 年度に事業者負担で民間調査機関が実施した発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	浅間山遺跡(第 16 次)
4	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書 97
	内容	柏市柏インター西土地区画整理事業に伴い平成 20 年度～令和 2 年度に実施した発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	出山遺跡(第 9 次)
5	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書 98
	内容	平成 30 年度～令和 2 年度に県費補助事業及び直営事業として実施した 4 か所の発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	①南原遺跡(第 5 次)，②南原遺跡（第 7 次），③宿連寺遺跡(第 5 次)，④刈込台遺跡(第 8 次)
6	名称	柏市埋蔵文化財調査報告書 99
	内容	令和元年度に直営事業として実施した発掘調査の成果をまとめたもの
	所収遺跡	山ノ田台遺跡（第 6 次）

(3) 指定・登録文化財（令和4年3月31日現在）

柏市の自然と歴史の中で生まれ、受け継がれてきた伝統文化を継承し、柏市にとって貴重な文化財を指定しています。文化財を指定することによって、文化財の保存や活用を図り、正しい歴史や文化の理解又は地域文化の創造につとめています。

また、登録文化財は、従来の指定制度を補完するものとして、1996年の文化財保護法改正により創設された「文化財登録制度」に基づくものです。登録有形文化財は、建造物・美術工芸品などが該当します。登録記念物は、遺跡、名勝地、動植物などのうち、保存及び活用の措置が特に必要なものが該当します。

■指定・登録状況（令和3年度）

種 別		文 化 財	所 在 地	指定・登録年月日
国指定	有形・建造物	旧吉田家住宅 主屋、書院、新座敷、長屋門、 向蔵、新蔵、道具蔵、西門の8棟	花野井	H22.12.24
	有形・絵画	紙本墨画淡彩弄玉仙図 岩佐勝以筆	財団法人滴水軒記念文化振興財 団（千葉市美術館寄託）	H21.7.10
国登録	有形・建造物	伊藤家住宅 主屋、離れ、隠居屋、土蔵、牛小屋、 井戸上屋の6棟	増尾	H30.11.2
		染谷家住宅 主屋、風呂場、前蔵、文庫蔵、 肥料小屋、井戸屋形、稻荷社、 長屋門の8棟	鷲野谷	H31.3.29
	記念物・名勝	旧吉田氏庭園	花野井	H24.9.19
		染谷氏庭園	鷲野谷	R2.3.10
県指定	有形・建造物	東海寺 本堂・楼門・鐘楼	布施 東海寺	H18.3.14
		旧手賀教会堂（史跡としては市指定）	手賀	H24.3.16
	有形・絵画	聖画	手賀（手賀教会堂内）	H24.3.16
	有形・彫刻	木造大日如来坐像	松ヶ崎 覚王寺	S50.3.28
		木造阿弥陀如来坐像	増尾 萬福寺	H1.3.10
		木造聖観世音菩薩坐像	柳戸 弘誓院	H3.2.15
	有形・歴史資料	妙法蓮華経版木（開結とも）	柏市教育委員会	H12.2.25
	無形・民俗	篠籠田の獅子舞	篠籠田 西光院	S50.12.12
	記念物・史跡	藤ヶ谷十三塚	藤ヶ谷	S53.2.28
		北ノ作1号、2号墳	片山	H7.3.14
市指定	有形・建造物	福寿院観音堂	高柳 福寿院	S53.2.13
		車ノ前五輪塔	大井 福満寺	S50.12.4
		鮮魚街道常夜燈	藤ヶ谷	S52.2.21
		石鳥居	塚崎 神明社	S55.3.7
		手洗鉢	塚崎 神明社	S52.2.21
	有形・彫刻	薬師如来坐像	鷲野谷 医王寺	S50.12.4
		如意輪観音像	藤ヶ谷 持法院	S53.2.13
		銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	布施 善照寺	S63.8.1
	有形・考古資料	おせし様板碑	泉	S50.12.4
		阿弥陀様板碑	大井 福満寺	S52.2.21
		弁天古墳出土品	柏市教育委員会	H11.4.1
	無形・民俗	十二座神楽	塚崎	S50.12.4
		若白毛囃子	若白毛	S53.2.13
		大室の盆綱引き	大室	S63.8.1
		船戸のおびしや	船戸	S63.8.1
		手賀ばやし	手賀	H15.4.1
	記念物・史跡	宮根遺跡	増尾 広幡八幡宮	S41.4.1
		今谷刑場跡	今谷上町	S41.4.1
		旧手賀教会堂（建造物としては県指定）	手賀	S50.12.4
		金毘羅宮と大沼枕山碑	藤ヶ谷	H15.4.1
松ヶ崎城跡		松ヶ崎	H16.7.1	

記念物・天然	カタクリ群生地	逆井	S41. 4. 1
	法林寺の大銀杏	名戸ヶ谷 法林寺	S41. 4. 1
	杉	大井 妙照寺	S50. 12. 4
	銀杏	柳戸 弘誓院	S50. 12. 4
	五葉松	高柳 善龍寺	S50. 12. 4
	玄圃梨	塚崎 寿量院	S53. 2. 13

(4) 伝統文化の継承

元来、農業を中心とした生活の中では、収穫までの作業の区切りには神事が行なわれ、そのほとんどが豊作祈願に結びついた行事です。

現在、生活様式や社会環境・教育環境が激しく変化している中、地域の人々の努力によって守り受け継がれてきている貴重な郷土芸能があります。これら「生きている文化財」を指定文化財として指定し、次の世代に伝えていけるよう努めています。

■郷土芸能の状況

名称	継承団体	由来
篠籠田の獅子舞 (昭和 50 年 12 月 12 日県指定)	篠籠田三匹獅子舞保存会	毎年 8 月 16 日、篠籠田の西光院で行われる奉納舞で、「大獅子」「中獅子」「女獅子」の三匹の獅子が華やかに舞い、祖先の霊を慰め、五穀豊穰と家内安全を祈願するものです。
船戸のおびしゃ (昭和 63 年 8 月 1 日市指定)	船戸のおびしゃ保存会	農村の慰安娯楽と村の寄り合いの意味を兼ねた新年の行事で毎年 1 月中旬に船戸地区で行われます。
大室の盆綱引き (昭和 63 年 8 月 1 日市指定)	大室盆綱保存会	毎年 8 月 15 日、朝から若竹を芯に荒縄と青カヤをより合わせて、ひと抱えもある綱をつくり、夕暮れ後に引き手が集まり綱を引き合うもの。五穀豊穰と精霊供養の願いを込めた行事。 平成 9 年を最後に途絶えていたものの、平成 22 年から、町会が中心となって、子ども会や地元小学校の児童も加わり再開されている。
十二座神楽 (昭和 50 年 12 月 4 日市指定)	十二座神楽保存会	毎年 10 月 17 日、塚崎の神明社で行われる古代神話を基にした神楽舞で、十二の舞曲からなります。
若白毛囃子 (昭和 53 年 2 月 13 日市指定)	若白毛囃子保存会	若白毛地区の鎮守様である八坂神社の夏祭り（7 月 24 日）に奉納される獅子舞の後、狐・ひょっとこ・おかめなどが滑稽に舞う行事。 夏祭りは行われているものの、お囃子は休止中。
手賀ばやし (平成 15 年 4 月 1 日市指定)	手賀囃子保存会	毎年 7 月の第一日曜日に「アンバサマ」祭礼で奉納されるもので、興福院から兵主八幡神社の境内まで、神輿や山車が繰り出されます。

※ 令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため各行事は中止となりました

2 市史編さん事業の推進

(1) 市史刊行事業

① (仮題)「柏市史(沼南町史通史編)」(以下、沼南通史)刊行業務

2 回の沼南通史編集会議を通じながら、執筆者・編集者 28 名による校正・編集作業を実施。令和 4 年 3 月末時点で、第 2 稿まで納品済みです。

②「明日話せる柏学～かしわ時空散歩～近現代編」販売普及業務

既存の公共施設販売のみでなく、商業施設等市内 5 か所の集客施設での販路開拓。発行部数 3,000 部中、有償頒布分 2,200 部。令和 3 年度末時点で 1,010 部出荷済み。

(2) 史料保存活用事業

①保管古文書史料等の寄託寄贈業務

柏市教育委員会が保有する古文書史料の史料寄託・寄贈・返却作業です。

令和 4 年 3 月 31 日現在、寄贈・寄託など文化課が目録を作成済みの古文書類の点数は約 120 家分、約 11 万 7,000 点であり、これらは柏市の成り立ちを考え、学術的に検証していく上での基礎資料となるものです。

事務局では平成18年2月1日に「柏市教育委員会古文書整理要領」を制定し、寄贈・寄託・返却など、史料の適切な管理作業を進めてきました。令和3年度に寄贈を受けた件数は3件、寄託を受けた件数は0件です。

②市民ボランティアによる資料整理業務

柏市には市史編さんの過程で収集した史料は上記古文書のみでなく、写真資料は約5万点保有しています。ただし、これらの制作年や撮影年、文書内容や被写体等がまだ不明なものや資料新発見もあるため、それら資料修復や情報整備作業は専門家指導のもと、市民参画により地域資源の保護・活用に取り組んでいます。

■古文書修復資料整理実施状況（令和3年度）

実施回数	延参加人数	処理点数
2回	20人	約150点

③「かしわ歴史写真発信事業」

ア バレット柏写真展「水と共に生きる柏」

期 間：令和3年5月8日～11日 本来令和2年度事業も緊急事態宣言発令のため延期となったもの
内 容：テーマに関連する古写真をパネル展示し、絵図等其他史料も活用しながら歴史啓発するもの

イ 沼南庁舎 市民交流サロン展示

期 間：令和3年7月～令和4年1月
内 容：アのミニ展示版

ウ 旧吉田家住宅歴史公園新蔵ギャラリー展

期 間：令和4年1月22日～令和4年2月27日
内 容：アの地域密着版（利根川・利根運河関連限定版）

④所蔵史料の活用

寄贈寄託された史料は、編年別・項目別に分類整理して収蔵庫に収納しますが、単に保存にとどまらず郷土資料展示室などで市民への積極的な公開、他の教育機関への貸出しを実施しました。（35件786点）（令和4年3月末日現在）

また、これらの所蔵史料は随時デジタル化を進め、柏市史料デジタルアーカイブとして柏市HP上で順次公開していきます。

■柏市史料デジタル化事業実績（令和3年度分）

デジタル化対象史料	実績
古文書（絵図含む）	309点
刊行物	23部
マイクロフィルム	19本

⑤市史の刊行物

本市の市史編さん事業は、昭和42年から開始し、文書資料の収集と整理に始まり、編さん開始2年後の昭和44年に『柏市史 資料編』として第1巻を刊行しました。以来、現在までに次のような市史刊行物を発刊しています。

■市史関係刊行資料（合併後）

資料名	発行年	資料名	発行年
明日話せる柏学～かしわ時空散歩～現代編	令2	柏市史（沼南町史近代史料）	20
柏市史（原始古代中世考古資料）	平31	歴史ガイドかしわ	平18
柏市史（古代中世文献史料）	27	柏市史研究 創刊号	24
柏市史（沼南町史 史料集金石文Ⅲ）	22	柏市史研究 第2号	26

■市史関係刊行資料（合併前）

資料名	発行年	資料名	発行年
柏市史近世古文書目録 上	昭44	柏市史資料編10 小金佐倉牧開墾 上	昭49
柏市史近世古文書目録 下	44	柏市史資料編11 小金佐倉牧開墾 下	49
柏市史資料編1 富勢村誌	44	柏市史年表 明治・大正・昭和	45
柏市史資料編2 土・千代田村誌	46	柏のむかし	51
柏市史資料編3 大室村関係文書	44	続柏のむかし	56
柏市史資料編4 布施村関係文書 上	46	柏市史年表	55
柏市史資料編5 布施村関係文書 中	47	歴史アルバムかしわ	59
柏市史資料編6 布施村関係文書 下	46	柏市史 原始・古代・中世編	平9

柏市史資料編7 諸家文書 上	45	柏市史 近世編	7
柏市史資料編8 諸家文書 下	54	柏市史 近代編	12
柏市史資料編9 御廻状集成	48		

■旧沼南町分市史関係刊行資料

旧沼南町の町史編さん事業は、昭和52年度から開始し、古文書や金石文などの資料調査と収集・整理を行い、現在までに次のような出版物を刊行しました。

資料名	発行年	資料名	発行年
沼南町史(一)	昭 54	沼南町史近世史料Ⅱ 旧手賀村の歴史	平 16
沼南町史史料目録 第一集	57	沼南風土記	昭 56
沼南町史史料目録 第二集	58	沼南風土記(二)	平 元
沼南町史史料目録 第三集	59	沼南町史研究 創刊号	2
沼南町史史料目録 第四集	60	沼南町史研究 第2号	3
沼南町史史料目録 第五集	61	沼南町史研究 第3号	5
沼南町史史料目録 第六集	62	沼南町史研究 第4号	8
沼南町史史料目録 第七集	63	沼南町史研究 第5号	10
沼南町史史料目録 第八集	平 7	沼南町史研究 第6号	12
沼南町史史料目録 第九集	11	沼南町史研究 第7号	15
沼南町史 金石史料Ⅰ	4	手賀沼の開発と小金牧	昭 60
沼南町史 金石史料Ⅱ	9	写真集「時を拾う 沼南の百年」	平 12
沼南町史近世史料Ⅰ 旧風早村の歴史	14	沼南町のあゆみ	17

3 歴史資料・文化財に接することができる場と機会の提供

(1) 文化財の普及・啓発

本市には、508か所の遺跡のほか、先人たちによって守り伝えられてきた有形・無形の文化財が存在します。これらの伝統的な文化遺産を次代に伝えていく活動は、現在に生きている私達の責務です。これまでに各種調査した文化財の情報を市民に提供し、文化財保護に対する理解と協力を得ていく必要があります。

このため本市では、移り変わりの激しい今日の社会において、ともしればかき消されてしまいそうな、先人達が残してくれた生活や文化を記録し発行しています。また、各種普及・啓発活動を行っています。

■調査報告書・冊子等

名称	発行年度	内容
柏の昔ばなし	昭 59	地域に伝えられている昔ばなしを聞き取り収録
柏の絵馬	60	市内寺社に奉納されている絵馬を調査
柏と文学	60	市域に関わる文学者を収録
柏と音楽	61	わらべ歌や仕事歌を収録
柏の仏像	63	寺院や堂、庵に安置されている仏像を調査
柏の民俗資料編・考察編	平 2	衣食住、生産、交易、交通、信仰、芸能等日常生活に関する昔からの事柄を調査し、地域ごとに記録
柏の金石文Ⅰ	7	市内全域の約15,000点の金石文を調査・記録
柏の金石文Ⅱ	10	
旧吉田家住宅調査報告書	19	旧吉田家の建造物についてまとめた学術調査報告書 (現地調査は平成17, 18年度に実施)
旧吉田家住宅保存修理工事報告書	22	平成21年11月の公開に先駆けて、平成19~21年度にかけて実施した旧吉田家住宅の改修工事の内容及び工事中に判明した事柄をまとめた報告書
柏市文化財絵地図	23	市内の文化財の内容と所在箇所を紹介したマップ
旧吉田家住宅民具調査報告書	26	平成21~25年度にかけて実施した旧吉田家住宅の民具調査についてまとめた調査報告書
旧吉田氏庭園調査報告書	30	平成27~29年度にかけて実施した旧吉田家住宅の庭園についてまとめた調査報告書
空をつくる建物 高射砲第二連隊照空予習室調査報告書	30	平成26~29年度にかけて実施した高射砲第二連隊照空予習室についてまとめた調査報告書
柏の歴史ある建物	令 3	平成26年度、30年度、令和元年度にかけて調査を実施した神明社・橋本旅館・三上家住宅主屋・吉田家住宅についてまとめた報告書

■各種啓発事業（令和3年度）

	開催日	場 所	参加者数など
	内 容		
講師派遣	7月29日（木）	青少年センター	児童 9名
	生涯学習課主催の夏休み子ども教室において、柏の歴史・遺跡への興味関心につながるよう土器に触れてもらい、本物の縄文土器洗い体験や拓本しおりづくりを指導した。		
	8月17日（火）、18日（水）、25日（水）	旧吉田家住宅、秋水燃料庫他	合計 子ども 合計29名
	協働推進課主催のKASHIWAピースウィーク2021「夏休み!! かしわ歴史探検ミステリーツアー」に講師として同行し、市域の歴史・文化財について解説を行った。		
	11月19日（金）	旧手賀教会堂	児童 8名 先生 2名
	文化財見学として旧手賀教会堂に訪れた、手賀東小学校の生活科で学区探検の学習の2年生と総合学習で手賀の魅力を伝えるCM作りをする5年生に、旧手賀教会堂の歴史や茅葺屋根の日本家屋について解説を行った。		
	11月20日（土）	花戸原遺跡	30名
	柏観光プロダクション主催のかしわマイ・フットパス2021「柏市北部の“歴史”を巡る小さな旅～歴史が紡ぐ まちの景観～において北柏にある花戸原遺跡について解説を行った。		
	11月26日（金）	柏市郷土資料展示室、市民交流サロン	小学生 31名 先生3名
	我孫子市立高野山小学校5年生が手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会の運営する宿泊プログラムのコースの中で土器や古代の手賀沼周辺の様子について理解を深めるため来館、常設展について解説し、土器に触れてもらう体験と土器の文様のストラップづくりを指導した。		
	11月28日（日）	伊藤家住宅・幸谷城館跡	44名
加賀町会の「わがまちの文化財・史跡探訪ハイキング」において、国登録有形文化財伊藤家住宅、幸谷城館跡の見学と解説を行った。			
小・中学校出前授業	6月24日（木）	柏第七小学校	6年生131名
	6年生の社会科（歴史学習・キャリア教育）の時間において、柏の遺跡について説明。土器などを持ち込み、実際に触れてもらいながら、身近な地域や歴史への関心を持ってもらえるよう出前授業を行った。		
	3月17日（木）	大津ヶ丘中学校	1, 2年生 44名
	1, 2年生の校内体験学習会の体験講座の一つ「発掘や遺跡等について」の講師として、身近な地域や歴史への関心を持ってもらえるよう、文化課の仕事と大津ヶ丘周辺の遺跡について、土器に触れてもらいながら遺跡などの説明をした。講座の中では勾玉づくりの指導も行った。		
	11月9日（火）	松葉第一小学校	3年生130名
	2月14日（月）	富勢小学校	3年生98名
	2月21日（月）	柏第四小学校	3年生109名
	2月28日（月）	柏第一小学校	3年生101名
3年生の社会科（昔の暮らし）の時間において、昔の農具や暮らしの道具を持ち込み（学校の所蔵する民具があればそれを使用）、実際に触れてもらいながら、身近な地域や歴史への関心を持ってもらえるよう出前授業を行った。			
資料貸出	【展示期間】 平成24年6月8日～継続中	福満寺	—
	大井の福満寺からの依頼を受け、参拝者に寺や地区の歴史を知ってもらうために、境内に隣接する大井東山遺跡から出土した古墳時代から奈良・平安時代の遺物を貸出し、講堂にて展示を継続中。		
	【貸出期間】 令和3年4月27日（火） ～令和5年3月28日（火）	個人 (公財)千葉県教育振興財団、千葉市埋蔵文化財調査センター保管	—
	上根郷遺跡出土脊椎動物遺体の同定・分析（非破壊）の実施及び分析結果・考察の論文発表をするため、上根郷遺跡出土の脊椎動物遺体の貸出しをした。		
【貸出期間】 令和3年6月16日（水） ～令和4年3月25日（金）	(公財)千葉県教育振興財団	—	
(公財)千葉県教育振興財団から依頼を受け、令和3年度出土遺物公開事業「らくがく縄文館—縄文土器のマナビを楽しむ—」の展示資料として笹原遺跡出土阿玉台式深鉢と林台遺跡出土加曾利E式台形土器を貸し出した。7月24日（土）～9月12日（日） 市立市川歴史博物館、10月16日（土）～12月5日（日） 八千代市立郷土博物館、1月15日（土）～2月27日（日） 袖ヶ浦市郷土博物館で展示された。			

(2) 市民に対する市史啓発事業

①古文書講読会

柏市が保有する古文書を活用し、習熟度別に古文書解読技術の習得を目指す講習会

令和3年度は募集するも感染症の急拡大により急遽中止。受講希望者全68名へ、自宅学習用に教材を調整し、送付いたしました。

②歴史講座・歴史散歩への講師派遣

令和3年度は各市民団体等が実施する歴史散歩・歴史講座（9回実施，635人受講）（令和4年3月末日現在）等において、柏市の歴史に対する市民への啓発活動を実施し、身近な歴史を通して市民が柏市を理解する一助となりました。

■歴史講座・歴史散歩開催状況（令和3年度）

	実施日	主催	参加者数	内容
1	令和3年6月12日	柏観光プロダクション	20	あけぼの山農業公園周辺フットパスツアー
2	令和3年8月23日	千葉県生涯大学校東葛飾学園	400	手賀沼の歴史，小金牧開墾について
3	令和3年8月30日	男女共同参画社会推進協議会	30	歴史講座
4	令和3年11月20日	柏観光プロダクション	30	柏市北部の“歴史”を巡る小さな旅
5	令和3年11月16日	流山市立博物館友の会	25	歴史散歩
6	令和3年12月3日	柏市視覚障害者協会	20	歴史講座
7	令和4年1月11日	豊四季むらを知る会	15	歴史講座
8	令和4年2月11日	我孫子の文化を守る会	80	歴史講演
9	令和4年2月24日	生涯現役ときわ会郷土史友の会	15	歴史企画展の展示解説

③HP柏市歴史デジタルミュージアム事業

デジタル社会進展に伴い、Webによる地域の歴史情報発信力を強化していくものです。

柏市HP全体構成上分散し、たどり着きにくかった既存の歴史系情報をポータルサイトとして集約・再編成し、市内古文書や古写真等史料を閲覧できる検索エンジン「柏市史料デジタルアーカイブ」や「動画歴史講座」等、メディア特性を生かした新規コンテンツも実装。令和4年1月13日より公開開始しました。

4 柏市郷土資料展示室の展示企画運営

本展示室は、平成20年8月8日、日ごろ目に触れることの少ない歴史資料や考古資料などにより市域の歴史や文化財を紹介するとともに、人間国宝の芹沢銈介の作品を紹介して美術工芸に対する関心にも応えるため沼南庁舎2階に設置された。

令和3年度は常設展（通史）と4回の企画展を開催しました。

■開催状況（令和3年度）

期間	令和3年3月2日（火）～令和3年6月30日（水）
内容	第26回 芹沢銈介作品展「芹沢銈介の四季 ーふわり，季節の風に癒されてー」
見学者	1,385人（令和3年4月1日～）
期間	令和3年7月22日（木）～令和3年10月10日（日）
内容	「柏最古の地名 大井 まちの記憶 vol.2」
見学者	987人
期間	令和3年11月2日（火）～令和4年2月27日（日）
内容	「柏と明治の開拓と渋沢栄一と。」
見学者	1,561人
期間	令和4年3月15日（火）～令和4年7月10日（日）
内容	第28回 芹沢銈介作品展「セリザワブルー ー人間国宝，芹沢銈介の“藍”に揺蕩うー」
見学者	166人（令和4年3月31日現在）

（令和3年度中の見学者：4,099人）